

# 平成30年度 第1回明徳会虐待防止委員会記録

1 日時：平成30年 8月10日（金） 13：30～15：00

2 場所：チャレンジめいとくの里 会議室

## 3 出席者

家族オンブズマン	入所家族会会長	熊本槌彦 様
家族オンブズマン	通所家族会会長	玉城仁徳 様
社会福祉法人明徳会	理事長	樺嶋潤一郎
社会福祉法人明徳会	常務理事	樺嶋尚志
チャレンジめいとくの里	施設長	平川貞俊
ケア・ハピネス	施設長	松村忠彦
社会福祉法人明徳会	副施設長	石井康就
チャレンジめいとくの里	入所サビ管	園田英樹
チャレンジめいとくの里	通所サビ管	福山勝弘
チャレンジめいとくの里	訓練サビ管	中田安俊
ケア・ハピネス	サビ管	村上 学
社会福祉法人明徳会	虐待防止委員会委員長	河上弥寿紀
	実習生	2名

## 4 進行内容

- 1) 開会 【13：30～13：35】  
(司会進行 石井康就)
- 2) 理事長挨拶 【13：35～13：40】  
(理事長 樺嶋潤一郎)
- 3) H29年度 第2回第三者委員 苦情解決報告など 【13：40～13：50】  
(施設長 平川 貞俊)
- 4) 虐待防止・権利擁護 報告など 【13：50～14：00】  
(委員会委員長 河上 弥寿紀)
- 5) 施設内見学 めいとくの里各活動場所 【14：00～14：20】  
(案内者：園田サビ管・福山サビ管)
- 6) 意見交換会 【14：20～14：40】  
(参加者全員)
- 7) 両家族会長より 【14：40～14：55】  
(入所家族会会長 熊本槌彦様・通所家族会会長 玉城仁徳様)
- 8) 閉会 【14：55～15：00】  
(常務理事 樺嶋尚志)

社会福祉法人 明德会 家族オンブズマン評価表(チャレンジめいとくの里介護系)

NO	項目	気づき
1	<p>【環境 ハード面 目に見えるもの】</p> <p>施設の建物、活動スペース、居室、トイレ、食堂など プライバシー、人権、危険防止など 配慮されているでしょうか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一生懸命支援をしても、原因のわからない小さな事故が起きている。後で調べてもわからないことが多いので何か他の方法でカバーする必要があるのでは。(玉城様)</li> <li>・居室の扉の窓にはシールが貼ってあり、直接中が見えすぎないようにプライバシーの配慮を行っています。</li> <li>・居室のネームプレートはローマ字表記にすることで外部から来られた際に分かりにくくしてあります。</li> <li>・以前はトイレトーパーを流されるご利用者様がおられるため、外していましたが、日中帯流されるご利用者様がおられないため、設置しています。また、男性トイレはロックのペーパーフォルダを使用しています。</li> <li>・持参出来る方はトイレに行く際にトイレトーパーを持参していただいています。(園田サビ管)</li> <li>・トイレトーパーを流される方がいらっしゃるんですね。(玉城様)</li> <li>・入所の方は地域交流ホールとこちらで活動されています。こちらのスペースは夜間帯は娯楽室として使っていただいています</li> <li>・ショートステイの居室のネームプレートはイラストになっています。(園田サビ管)</li> <li>・こちらは絵の得意なご利用者様が描かれています。(アスピア壁をみて)(福山サビ管)</li> <li>・すごいですね。(熊本様)(玉城様)</li> </ul>
2	<p>【環境 雰囲気 感じるもの】</p> <p>施設の雰囲気、明るさ、清潔感、健康的な生活空間 季節や生活の質の向上に向けた 環境に配慮してはいかがでしょうか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これいいですね。(娯楽室前の夏らしい装飾をみて)(熊本様)</li> </ul>
3	<p>【職員対応】</p> <p>職員はご利用者様に対して丁寧で適切な言動をしていますか？ 明るさ、声掛けなど優しさが伝わる対応ができていますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の方々には非常に良くしていただいている。(熊本様)</li> <li>・居室のシールなど思いつきもしません。新しい感覚です。素晴らしいです。(玉城様)</li> </ul>
4	<p>【支援】</p> <p>活動や生活支援などの場面で ご利用者様が快適に過ごすことができるように 工夫や合理的配慮をおこなって 個々の特性に合わせた支援が行われていますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身だしなみの時間です。(なごみ・こもれび見学)入所はゆったり気味の活動内容になっています。(園田サビ管)</li> <li>・アスピアグループは今年から個別外出を実施しています。</li> <li>・個別外出をすることで個別のニーズに対応でき、色々な発見がありました。</li> <li>・社会とのつながりが大事だと思うので公共交通機関(JRやバス)を使用した外出を実施しました。</li> <li>・オーパスグループではウェアを着ていただくことで、スイッチを入れて作業に取り組んでいただいています。(福山サビ管)</li> <li>・居室のシールなど思いつきもしません。新しい感覚です。素晴らしいです。(玉城様)</li> </ul>
5	<p>【システム】</p> <p>職員間の情報共有や、権利擁護意識の向上に 向けた取り組みができていますか？</p> <p>また、ご家族との連携や記録、苦情対応、 ご利用者様本位の体制づくりのシステムは構築されていますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情についてこのような検討会が開かれていることは素晴らしいことだと思います。</li> <li>・苦情については親とのつながりが少ないことも影響しているのでは。親もただ預けるだけでなく施設の対応(検討会などを開催していること)について知るべきである。(玉城様)</li> <li>・入所と通所を分離したことにより、以前は通所の送迎の時間に合わせた外出を計画する必要があったが、時間のしびりがなくなったことは入所にとって良いことだと思います。</li> <li>・入所と通所の分離はこれから先、メリット・デメリットが出てくるかもしれません。</li> <li>・これからも素晴らしい施設になっていただくようにみんなで努力しながら頑張っていきましょう。</li> <li>・職員の方はご利用者様からの要望が多く、疲れが出てしまわないか心配である。(虐待ニュースを受けて)(熊本様)</li> <li>・一人が虐待をやれば、全職員がそういう目でみられてしまう。今後二度と虐待が起こらないよう努めていきたい。(樺嶋常務)</li> </ul>
6	<p>【その他】</p> <p>ご利用者様への声かけなど 家族オンブズマンからなど</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こんにちは。(ご利用者様の頭を撫でられる。)(玉城様)</li> </ul>

実施日 平成30年 8月 10日 (金)